

各 位

上場会社名 株式会社リブセンス
代表者 代表取締役社長 村上 太一
(コード番号 6054)
問合せ先責任者 経営企画部長 中里 基
(TEL 03-6275-3330)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	4,800	6	1	7	0.25
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	4,279	634	638	395	14.20

修正の理由

平成27年12月期の通期連結業績につきましては、平成30年12月期を最終年度とする中期経営計画の達成に向けた戦略的積極投資による効果等の見極めが困難であったことから、期初において通期業績予想数値は公表せず、前期比で売上高は20%～40%の増収、営業利益は減益との計画のみ公表しておりました。この度、第3四半期までの実績および主要施策の進捗を踏まえ、予想数値を算出いたしました。

売上面では、当期の既存事業における注力施策に関し、主に、アルバイト求人領域の新たなプロモーション活動や不動産領域のWebマーケティング強化について期初計画よりも実際の効果が小さかったこと、また、アルバイト求人領域のリポート利用促進、正社員求人領域の求職者向け電話サポート、クチコミサイト「転職会議」のマネタイズチャネル拡大について期初計画よりも時間を要していることから、当期の売上高予想を前期比12.2%増の48億円といたしました。

利益面では、人員増(※)に伴う人件費等やWebプロモーションをはじめとする広告宣伝費の増加、連結子会社wajaののれん償却等はあったものの、コスト削減等により期初計画通り黒字を想定しており、当期の営業利益予想を前期比99.1%減の600万円といたしました。また、経常利益予想は、期中においてオフィスの一部増床移転が発生した影響により前期比99.8%減の100万円、当期純利益は、保有株式の売却益等により前期比98.2%減の700万円といたしました。

第4四半期につきましては、アルバイト求人領域におけるオプションサービス・料金プランの拡充、正社員求人領域における求職者向け電話サポートの生産性向上、転職会議のマネタイズチャネル拡大等、当期の注力施策に関し最適化を図りつつ、予想数値目標の達成に努めてまいります。

※ 平成27年12月期第3四半期末の連結従業員数は、正社員206名(前年度末比91名増)、アルバイト・派遣社員235名(前年度末比60名増)。ただし、前年度の従業員数は、リブセンス単体数値。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上